

## インストールを始める前に

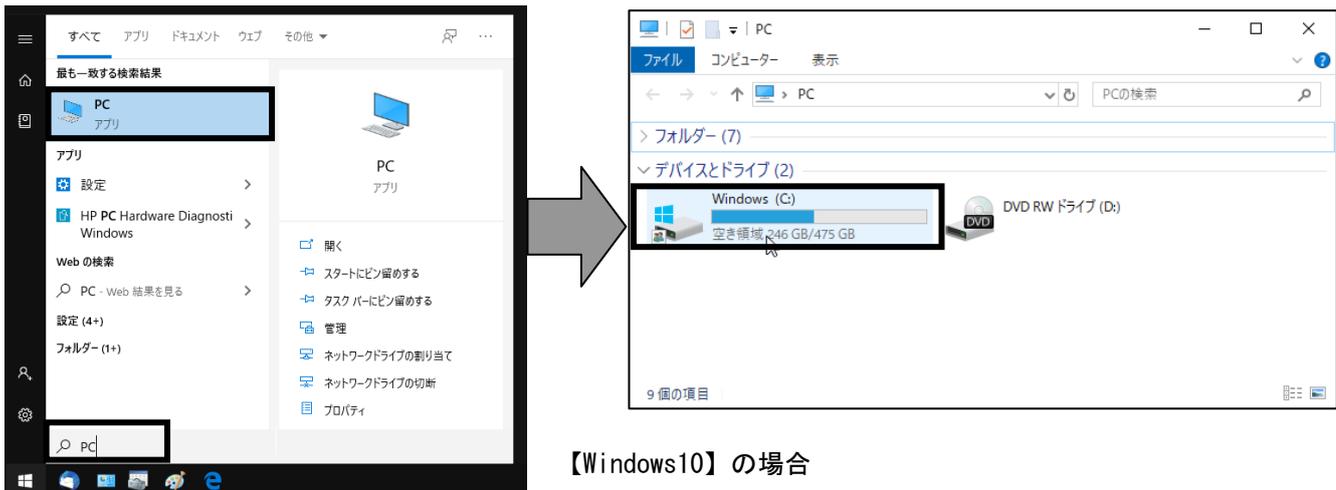
- インストール作業を行う前に、すべてのアプリケーションを終了させて下さい。
- インストール作業を行うには、Windowsに管理者としてログインする必要があります。  
ログイン中のユーザーの権限を確認する方法については、「BeingCabinet インストール FAQ」をご参照下さい。

### ハードディスクの空き容量を確認する

本製品のインストールには、ハードディスクに500MB以上の空き容量が必要です。

インストールしたいドライブの空き容量を事前にご確認下さい。

空き容量は、スタートメニューで「PC」と入力して選択する事で、[PC]の画面から確認できます。



【Windows10】の場合

## インストールを始める

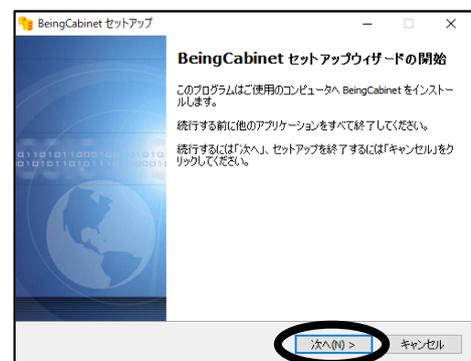
起動しているアプリケーションをすべて終了します。

(BeingCabinetのCDを使用する場合)

- CD-ROM ドライブに「BeingCabinet」のCDをセットします。
- CDが読み込まれると、自動的に「BeingCabinet セットアップ」画面が表示されます。

(DVD版商品の場合)

- DVD ドライブにDVDをセットします。DVDが読み込まれると、「選択メニュー」画面が表示されますので、[BeingCabinet]を選択します。
- 「BeingCabinet セットアップ」画面が表示されます。



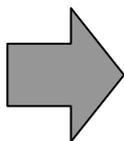
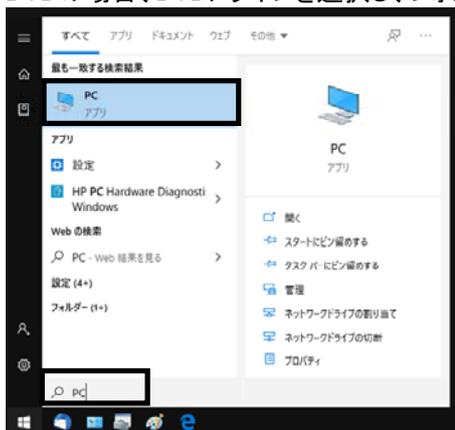
[次へ]を押すと、インストールを開始します。以降、画面表示に従い先にお進み下さい。

<インストール画面が自動で表示されない場合>

スタートメニューで「PC」と入力して選択する事で、[PC]の画面を開きます。

CDの場合、CD-ROM ドライブを選択し、「Setup.exe」をダブルクリックします。

DVDの場合、DVDドライブを選択し、フォルダ「BeingCabinet」内の「Setup.exe」をダブルクリックします。



【Windows10】の場合

## インストールの流れ

本製品のインストールでは、下記のプログラムがインストールされます。

- 1) Microsoft .NET Framework 4 (インストールされていない場合)
- 2) MSXML6.0 のインストール (インストールされていない場合)
- 3) Microsoft Visual C++ 2012 ランタイム (インストールされていない場合)
- 4) PostgreSQL9.6 (インストールされていない場合)
- 5) BeingCabinet
- 6) プロテクトドライバ
- 7) 自動更新のスケジュール設定

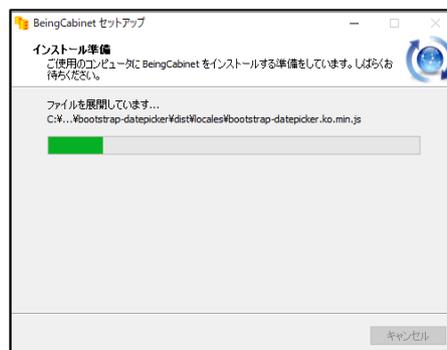
## PostgreSQL9.6 のインストール

※既にインストールされている場合は、PostgreSQLのインストール先画面は表示されません。



## BeingCabinet のインストール

初期設定プログラムが自動的に実行され、サーバーの初期設定、データベースの初期設定を行います。



◆BeingCabinet インストール時、右図のようなセキュリティ警告が表示されることがあります。

名前 : Apache HTTP Server  
発行元 : Apache Software Foundation  
であれば、セキュリティ上の問題はありません。  
[ブロックを解除する]をクリックして下さい。



## プロテクトドライバのインストール

プロテクトドライバのインストールを行います。



## サーバー名称・サービスポート番号が表示される

BeingCabinetサーバー名称・サービスポート番号が表示されます。

この情報は、BeingCabinetに接続するアプリケーションの設定時に入力が必要になりますので、下記に記入して頂いてから[OK]をクリックします。

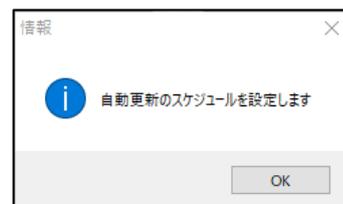


サーバー名(コンピュータ名)
----------------

サービスポート番号
-----------

## 自動更新のスケジュール設定

右図のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。ブラウザが起動して、BeingCabinetマネージャの自動更新スケジュール設定画面が表示されます。



詳細については、BeingCabinetマネージャ操作マニュアルの「第10章 システム設定 自動更新を設定する」をご参照下さい。

## インストール完了

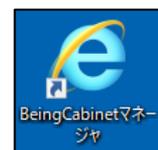
「セットアップが完了しました」の画面が表示されましたら、インストールは終了です。

### ◆注意点

- インストール中に、使用許諾契約への同意を求める画面が表示されます。内容をよくお読み下さい。
- インストール中に、インストール先のドライブ、フォルダを変更できます。

## 起動を確認する

インストールが完了すると、デスクトップに『BeingCabinetマネージャ』アイコンが表示されています。ダブルクリックし、『BeingCabinet』が起動することを確認して下さい。



Windowsの[スタート]ボタンから起動することもできます。  
([すべてのプログラム]→[BeingCabinet]→[BeingCabinetマネージャ])  
BeingCabinetログイン画面が表示されます。  
初めてログインするときは、  
ユーザーアカウント: MatrixAdmin  
パスワード: MatrixAdmin  
が初期設定されていますので、こちらを入力してログインして下さい。

BeingCabinetメインメニューが表示されます。



## BeingCabinetがすでにインストールされている場合

### システムの更新／削除

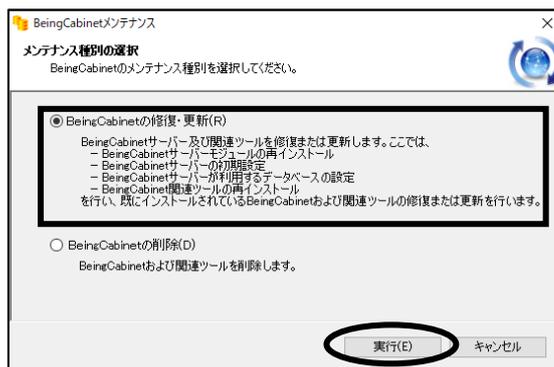
BeingCabinetはダウンロードにて最新のプログラムに更新できますが、「BeingCabinet」のCDからもシステム更新することができます。

新規インストールと同様にインストールを始めて下さい。

自動的に「BeingCabinetメンテナンス」画面が表示されます。

[BeingCabinetの修復・更新]を選択し、[次へ]をクリックします。

BeingCabinetを削除する場合は、[BeingCabinetの削除]を選択し、[次へ]をクリックします。



## よくあるお問合せ／トラブルシューティング

インストール中にエラーが表示された場合の対処方法、インストールについてよくあるお問合せと回答の例を「BeingCabinetインストールFAQ」としてまとめてありますので、ご参照下さい。

BeingCabinetのマニュアルは、Windowsの[スタート]ボタンから起動することができます。

([すべてのプログラム]→[BeingCabinet]→[マニュアル])